

「偏った戦後教育から脱却するための政策は？」

●河野さんからの質問

「政論」「政論Ⅱ」を拝読して以来、先生の真に日本のためを思う果敢な発言と行動を支持しております。(中略)「戦後の道徳におけるデフレスパイラル」に関してです。昨今、いじめによって自殺する生徒の報道がなされています。「内閣改造は、店終いセールだ」(ビデオレター)において、先生もこの問題に触れられ、問題解決に対する田中眞紀子文科相の能力を疑問視されておられていただけでなく、日教組問題とも関連する教育現場での戦後教育の歪みが根本にあるとの指摘をされておられました。わたしが最初に思ったのは、家庭教育の問題です。親の躰です。(中略)現在の経済におけるデフレスパイラル以上に、深刻な問題です。戦後レジュームの根幹にかかわる問題です。西田先生は、「道徳におけるデフレスパイラル」の問題にどのようなお考えをもたれ、具体的にどのような政策が必要とお考えでしょうか。お聞かせください。

●西田昌司の答え

至極真っ当なご質問だと思います。日本人の道徳律、道徳観を取り戻していかなければならないと思います。しかし、教育基本法や憲法の中に、道徳観を書くことには反対です。明治維新の時に、先人がしたことを思い起こすべきです。明治維新の時に、明治憲法を作りました。憲法は、全ての法律の元になる、国の形・国柄を表します。今までの歴史観を踏まえて、万世一系の天皇がこの国を統治する、天皇は神聖にして、侵すべからず、というのが大事な所です。それ以外の内容として法律上の義務・権利が書かれていますが、今の日本国憲法と比べましても、決して封建的な内容ではありません。出版・報道の自由もありますが、それらは法律の範囲内で、という形になっています。ですから、何でもかんでも自由というわけではなく、法律が認める範囲で自由という、至極真っ当な書き方になっています。法律の体系

はそれで済んでいます。では道德律はどうしたかという、教育勅語です。

教育勅語とは、天皇陛下が、天皇陛下のお言葉という形で道德律をまとめたものです。「わが国の歴史の開闢以来、先人が大事にしてきた、例えば親孝行をすべきといったような、時代を問わず、国の内外を問わず通用する価値観を、私も国民と一緒にになって大事にしていきたい」といった内容であり、法律ではありません。天皇陛下が国民を代表して、日本の国はどういったことを大事にしてきたかをお言葉にしており、それが道德の体系となっています。明治維新の時に、道德の体系となっている教育勅語と、法律の体系の元となっている明治憲法をセットとして、近代の国家としての歩みを始めました。明治維新の始めの頃に、ペリーがやってきて、無理矢理に国をこじ開けられましたが、そのような状況下では近代化を急がないと、外国から攻められるという焦りもあり、外国の法律の形式を取り入れたり、いろいろな技術を外国から学びましたが、もう一方で、日本人の精神の大事な拠り所として、今までの価値の体系を、天皇陛下のお言葉という形でまとめているわけです。この両輪があって、日本は近代化を成し遂げていきます。ところが、戦後の占領時に、それまでの明治憲法に代わって、新しい日本国憲法を与えられ、これを押し頂くことになり、教育基本法も廃棄させられました。このことが、今のトチ狂った日本の元凶になっています。

道德を復活させるべきですが、道德は内心の自由ですから、法律として書くことは難しいのです。そうではなく、天皇陛下のお言葉として頂くと、法律を超える存在になります。道德は法律以前の話であり、天皇陛下により先人の教えが継承されていく、ここに大きな意味があります。私は、誤解を恐れずに言いますと、教育勅語を取り戻して、日本国憲法も廃棄すべきだと思います。占領中に作られた法律の体系や道德の体系を、もう一度元に戻す、現状復帰していく、それによって日本人の道德観も甦ると思います。教育勅語は、インターネットなどで調べればすぐ出てきます。文語体で書かれており、慣れないと読みづらいかもしれませんが、読めば読む程に味のある文章です。簡潔な言葉で、大事なことがびっしりと詰まっています。我々も教育勅語を是非、拳拳服膺したいものです。

実は私は、十数年前ですが、小学生であった私の子供の部屋に教育勅語を額に入れて飾りました。子供と一緒にその前に気を付けの姿勢で立ち、一言一言読み上げ

ていました。私の子供は、教育勅語を暗唱出来ます。しかし、教育勅語を暗唱できても、そのことでまともな人間になるわけではありません。その時その時の現場で教えなければならぬことが沢山あります。子供をまともに育てるということは、親の生涯の仕事だと思えます。簡単なことではありませんが、我々の親や先人が行ってきたことです。そのようなことを思い起こしながら、やっていくのが大事なのではないかと思います。ちょっと話がずれましたが、もう一度言いますと、教育勅語の精神を取り戻すことが、日本人の道德のデフレスパイラルを抜け出す、一番大事なことではないかと思います。

反訳：ウッキーさん

Copyright：週刊西田 <http://www.shukannishida.jp>